

11月3日(祝) いいお産の日

スペシャル企画

いのちを育むすべての人へ

入場無料

小学生以上入場整理券必要

うまれる命、旅立つ命……。いのちに向き合う3組の家族を描いた、愛の物語。

うまれる ずっと、いっしょ。

ナレーション 樹木希林

何があっても大丈夫。

映画上映会 & 子育てシンポジウム

企画・監督・撮影：豪田トモ プロデューサー：牛山朋子 音楽：古田秘馬 構成：上村直人 タイトルデザイン：満田明 ©2014 IndigoFilms

内容 ◆「うまれる ずっと、いっしょ。」映画上映会

第一部 【ママさんタイム】 上映時間/12:30~14:30 (定員200名)

第二部 【一般】 上映時間/16:15~18:15 (定員220名)

◆子育てシンポジウム 14:45~15:45

テーマ 「～マイナス10か月からつなぐ・まなぶ・かかわる子育て～産み育てやすい街づくりを目指して」

同時企画
11:00~19:00
(整理券不要)

◆誕生写真展「～誕生～ みんなむかしは赤ちゃんだった」パースフォトグラファー 松永 知恵美氏

◆助産師による無料相談会・体験コーナー

【会場】 可児市文化創造センター小劇場 虹のホール 岐阜県可児市下恵土3433-139 TEL.0574-60-3311

■主催/可児市 ■企画・運営/一般社団法人 岐阜県助産師会 ■後援/可児医師会

【整理券配布時期】 平成27年10月1日より(定員になり次第締め切り)

【整理券取り扱い場所】 (市内) 可児市役所健康増進課、各公民館、ローズベルクリニック、とまつレディースクリニック、母乳育児相談室ひきち
(市外) こうのとり助産院、はっとり助産院、若尾助産院、ケイ・レディースクリニック、もりのご鍼灸院

【無料託児あり】

定員20名
16:00~18:30

詳細は裏面を
ご覧下さい。

◆「うまれる ずっと、いっしょ。」映画上映会

内容詳細

家族の絆ってなんだろう？

何もない人生なんてない。

誰もが向き合わなければならない課題を持って生きている。

累計40万人以上を動員し、観る者を号泣させたドキュメンタリー映画『うまれる』。生命の誕生を見つめ、様々な人生の選択とそこから生まれるドラマに寄り添った感動から4年。

さらにテーマを深め、「家族の絆とは何か？」を問う

『うまれる』シリーズ第二章『うまれる ずっと、いっしょ。』が、うまれた。

本作には、「最愛の妻を失った事実に向き合う夫」「血の繋がりがない息子に向き合う父」、そして「重篤な障がいを持つ子を育てる夫婦」の、3家族が登場する。

彼らの姿を通し、常に密接にある“生と死”を凝視しながらも、そこから脈々と受け継がれていく生命、生きる力、そして、その土台となる“家族の在りよう”に、深く感銘し、胸を打たれずにはいられない。



■血のつながりのない息子を育てる父親

初めて父親と息子が出会ったのは、息子がまだ2歳の頃。息子は母と前夫との子どもで、父とは血のつながりがなくステップファミリーだ。5歳になり、自分を父の父親であると疑っていない息子に、事実を伝えるべきか、迷う。今までの関係が壊れてしまわないか、不安に押しつぶされそうになりながら、息子に大事なことを伝えたい、と重い口を開く。



■最愛の妻を失った夫

末期の大腸がんを患っていた妻が、闘病の末、自宅に戻る。結婚した2人の娘も実家に戻り、残された時間を家族と共に過ごすことに。長女のお腹にいる4人目の孫の誕生を楽しみにしていた妻は、家族に見守られながら、「幸せ。ありがとう」と涙を流し、静かに息を引き取る。42年間連れ添った夫の悲しみは深く、遺影の前で涙する日々。遺された夫は、どのように立ち直っていくのか？



■不治の障がいを持つ子を育てる夫婦

1歳まで生きられる確率が約10%と言われる、18トリソミーという染色体の障がいを持って生まれてきた虎ちゃんは、前作で1歳の誕生日を迎えた。2歳になり、たくさんの笑顔を見せるようになり、できることも少しずつ増えていた。だが突然、虎ちゃんが危篤状態に陥る。両親は、虎ちゃんの死を覚悟するが…。果たして虎ちゃんは…？



家族とは、大変な時も、喜びの時もある。人間はそういうものですが、問題を抱えながら生き続けていくものだと思います。本作にはたくさんのメッセージが詰まっています。観る人には、それを「心で」感じて欲しいと思います。

ナレーション 樹木希林

うまれる
ずっと、いっしょ。

企画・監督・撮影：豪田トモ
製作：インディゴ・フィルムズ
©2014 IndigoFilms 2014 / 日本 / HD / カラー / 122分
企業パートナー

うまれる www.umareru.jp

◆子育てシンポジウム 14:45~15:45

テーマ 「～マイナス10か月からつなぐ～

まなぶ・かかわる子育て～産み育てやすい街づくりを目指して」

◇コーディネーター 白幡 久美子教授 (中部学院大学短期大学部)

◇パネリスト 《父親代表》松尾 和樹さん (NPO 縁塾代表) 《母親代表》森 仁美さん (可児市在住 助産師)
《高校生代表》佐光 茜音さん (可児高校2年) 《可児市代表》可児市長 富田 成輝

同時企画
11:00~19:00
(整理券不要)

◆誕生写真展

◆助産師による無料相談会 (思春期、妊娠・出産～子育て、不妊、更年期など)

体験コーナー (リフレクソロジー、骨盤調整)

■無料託児について

【時間】16:00~18:30 【定員】20名 (生後6ヶ月~未就学児)

【場所】可児市文化創造センター2F和室 【申込期間】10/1(木)~10/20(火)

申し込み方法 シルバー人材センターへ直接お申し込みください。Tel.63-5811



「この子を大切に育てよう」

ママさんタイムでは、小さいお子さんもご一緒に映画を観ていただけます。